

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月10日

計画の名称	衛生的で快適な下水道の整備(第2期)													
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度 (1年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	福野市													
計画の目標	市内で整備された下水道の改築を行い、市内の衛生的で快適な生活環境の確保を目指します。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		14	A	14	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R2末
1	腐食のおそれの大きい管渠の管路点検調査を実施 管路点検調査実施率 管路点検調査延長(km)/管路点検調査が必要な管渠延長(km)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	裾野市	直接	裾野市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント改築事業	管路点検調査L=1.0km 計画策定1式	裾野市						14		策定済	
												小計						14		
												合計						14		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
裾野市事業評価監視委員会設置要綱(平成27年度裾野市告示第16号)に基づき、学識経験者を含めた評価委員会を開催。	令和4年1月
	公表の方法
	評価委員会後、裾野市ウェブサイトにて公開予定。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	令和元年度に本市で策定したストックマネジメント実施方針に基づき、令和2年度は、腐食のおそれの大きい管渠の点検調査を実施しました。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	本市で管理している下水道施設のうちマンホール形式ポンプについては、耐用年数が経過し、老朽化が始まっていることから、計画的に修繕改築を行うための改築計画の策定を行いました。今後、この計画によりマンホール形式ポンプの改築を行っていきます。
特記事項(今後の方針等)	
<p>本事業は令和2年度～令和6年度で社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金事業の計画で実施する予定でしたが、ストックマネジメント改築事業が国庫補助事業の社会資本整備総合交付金事業から防災安全交付金事業に移行されたことにより、本計画は令和2年度(1年間)で完了となりました。ストックマネジメント改築事業は、令和3年度～令和7年度の社会資本総合整備計画防災安全交付金事業の計画へ移行し、引き続き事業の継続をしていきます。</p> <p>本市が管理している下水道管路は約108kmであり、平成3年度の整備開始時に布設された管路は29年が経過している状況です。長期的な視点で下水道施設全体における今後の老朽化の進展状況を考慮し、優先順位付けを行ったうえで施設の点検・調査、修繕・改築を実施、施設全体を対象とした施設管理を行っていきます。</p>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	100%	計画のとおり達成しました。
	最終 実績値	100%	